

# 名家連ニュース

平成 23 年 9 月 3 日 (土)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 162 号

## 障害者総合福祉法骨格提言の概要

「障がい者制度改革推進会議総合福祉部会」は 8 月 30 日、障害者総合福祉法（仮称）に向けて骨格提言をまとめました。

国連の障害者権利条約と、障害者自立支援法違憲訴訟原告らと国の基本合意文書を土台にしています。

提言は、障害者を「心身の機能の障害があるもので、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの」とし、機能の障害を「慢性疾患に伴う機能障害を含む」と規定しました。

支援の支給決定について提言は、障害程度区分は使わず、支援を必要とする障害者本人の意向などを最大限尊重することを基本とし、個別事情に即して必要十分な支給量が保障されることとしました。障害者であるか否かの確認は、医師の診断書だけでなく、専門的な知識を有する専門職の意見書でも可能としました。

利用者負担について、障害に伴う必要な支援は原則無償とすべきとする一方、高額収入者には応能負担を求めます。収入認定は、成人の場合、障害者本人の収入とします。

同法は、2012 年の通常国会に法案提出、13 年 8 月までに障害者自立支援法を廃止し、施行することが閣議決定されています。

### — 骨格提言の内容を知る絶好の機会です — 9月10日(土)尾上氏講演へ足を運びましょう

【時間】13 時～16 時  
【会場】北区役所講堂  
参加費（資料代）500 円

演 題 「自立支援法から新法へ」  
講 師 尾上 浩二 氏  
（障がい者制度改革推進会議 構成員）  
（障がい者総合福祉部会 副部会長）



主 催：愛知障害フォーラム（ADF）

後 援：愛知県・名古屋市・愛知県社会福祉協議会・名古屋市社会福祉協議会



### — 愛家連代表者会議開催 — 3障害同等の医療費助成を求め 地元県会議員への要請行動を確認



- 各家族会において選挙区（各行政区）の県会議員に以下の内容を訪問要請する。
- ①県の医療費助成を 3 障害同等にする ②県立城山病院の改築を計画通り進める。
- 家族会員以外に「賛助会員（個人 2,000 円、団体 5,000 円）」を募る。  
また、会員に「寄付金」を募る。